

創造主への反逆・罪・主の贖い・福音

明石キリスト教会

キリスト復活の日に 2013.3.31 (日)

クリエーション・リサーチ 安藤和子

素晴らしい世界の始まり

創世記 1:1 初めに、神が天と地を創造した。・・・・・・・・

創 1:27, 31 神はこのように、人をご自身のかたちに創造された。神のかたちに彼を創造し、男と女とに彼らを創造された。こうして、天と地とそのすべての万象が完成された。見よ。それは非常によかった。

創 2:3 この日に神はすべての創造の仕事を離れ、安息なされたので、第七の日を神は祝福し、聖別された。

創造主への反逆・死

創 3:17 あなたが、妻の声に聞き従い、食べてはならないとわたしが命じておいた木から食べたので、土地は、あなたのゆえにのろわれてしまった。

ローマ 5:12 ひとりの人によって罪が世界にはいり、罪によって死がはいり、死が全人類に広がった。全人類が罪を犯した。

完璧で、永遠の救い・十字架・復活・昇天

ヨハネ 3:16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

[I] 世界の始まり、人類の始まり

1) 完璧に創造された世界、人、祝福された人生の始まり

創世記 1:1、創 1:2~1:26 地球、大気、海、陸地、植物、天体、動物の創造

創 1:27, 1:31~2:3 人の創造、完成

2) 豊かにすべてが与えられ、主に従って生きるなら、幸せな人生が約束されていた

神である主は、東の方エデンに園を設け、そこに主の形造った人を置かれた。神である主は、その土地から、見るからに好ましく食べるのに良いすべての木を生えさせた。園の中央には、いのちの木、それから善悪の知識の木とを生えさせた。(創 2:8, 9)

3) アダムとエバの生活

「あなたは、園のどの木からでも思いのままに食べてよい。(創 2:16)

自由で平和、完璧な世界で、主と心の交流があったアダムとエバ。

そのとき、人とその妻は、ふたりとも裸であったが、互いに恥ずかしいと思わなかった。(創 2:17, 25)

「裸を恥ずかしいと思わなかった！！」あるがままを、美・善と見ることが出来た

しかし、善悪の知識の木からは取って食べてはならない。それを取って食べるその時、あなたは必ず死ぬ。」

してはいけないことはたった一つ。小さな制限。
創造主に従って、御手の中で豊かに生きること。

[Ⅱ] 誘惑・不従順

4) 誘惑 (創 3:1-3:6)

蛇は女に言った。「あなたがたは、園のどんな木からも食べてはならない、と神は、ほんとうに言われたのですか。」

女は蛇に言った。「私たちは、園にある木の実を食べてよいのです。しかし、園の中央にある木の実について、神は、『あなたがたは、それを食べてはならない。それに触れてもいけない。あなたがたが死ぬといけないからだ。』と仰せになりました。」

5) 創造主への不信感を煽る悪魔の囁き・人の不信仰な愚かな応答

* 園のどんな木からも食べてはならない?

質問を微妙に変えて神は慈愛深い方ではないと暗示。

蛇(サタン)は神への不信感を植え付ける。サタンは今も盛んにこのようにして、私たちを誘惑している。

* 本当に言われたのか? 神の言葉への不信を煽る。

* 園にある木の実を食べてよいのです。「それを食べてはならない。それに触れてもいけない。あなたがたが死ぬといけないからだ。」と仰せになりました。

神を、大好きだから弁護した。神を弁護する必要も無ければ、弁護するのは筋違い、不謹慎、不信仰。神を信頼していない。神の言葉を微妙に変えて、内容を完全に變更し、弱め、歪めた。

* 蛇は女に言った。「あなたがたは決して死にません。

サタンは徐々に、巧みに攻撃の手を強め、強引に核心に近づいてきた。神の言葉を否定し、神は嘘つきであるとエバに吹き込んだ。

6) 三つの誘惑

あなたがたがそれを食べるその時、あなたがたの目が開け、あなたがたが神のようになり、善悪を知るようになる・・・その木は、まことに食べるのに良く、目に慕わしく、賢くするというその木はいかにも好ましかった。(創 3:5,6)

* 「目が開け、神のようになる」という抵抗しがたい誘惑。

神の支配を嫌い、自分を神の上に置き、真理・正義の基準を自分が定める。

① 食べるのに良く：生理的、肉体的誘惑

② 目に慕わしく：感情、美的感覚への誘惑

③ 賢くする：知的、靈的洞察力への誘惑

[Ⅲ] 進化思想の始まり

7) 進化思想・人間中心主義の創始者

- ・それで女はその実を取って食べ、いっしょにいた夫にも与えたので、夫も食べた。
創造主の判断より、自分の判断の方が正しいと考える、
人間中心の我が儘・放縦・・・これが進化思想・・・

自分が神になり、真理・正義の基準を自分が決定することにした人類の姿
蛇すなわち悪魔の前に頭を下げ、悪魔に従順になり、背けなくなってしまった。

8) 罪・恥・断絶

このようにして、ふたりの目は開かれ、それで彼らは自分たちが裸であることを知った。
そこで、彼らは、いちじくの葉をつづり合わせて、自分たちの腰のおおいを作った。

＊＊ 自分の真実を醜い、恥ずかしいと思うようになった。 ＊＊

そよ風の吹くころ、彼らは園を歩き回られる神である【主】の声を聞いた。それで人とその妻は、神である【主】の御顔を避けて園の木の間に身を隠した。神である【主】は、人に呼びかけ、彼に仰せられた。「あなたは、どこにいるのか。」彼は答えた。「私は園で、あなたの声を聞きました。それで私は裸なので、恐れて、隠れました。」(創3:7-3:10)

＊＊ 主を恐れ、隠れた。主との断絶 ＊＊

あなたが、妻の声に聞き従い、食べてはならないとわたしが命じておいた木から食べたので、土地は、あなたのゆえにのろわれてしまった。あなたは、一生、苦しんで食を得なければならない。(創3:17)

＊＊ 土地は、呪われた ＊＊

愛と信頼に満ちた人類の出発

創2:23「これこそ、今や、私の骨からの骨、私の肉からの肉。これを女と名づけよう。
これは男から取られたのだから。」

恨みと不信、無責任に墮落

創3:12「あなたが私のそばに置かれたこの女が、あの木から取って私にくれたので、私は食べたのです。」

＊＊ 主への恨み。互いの断絶・不信 ＊＊

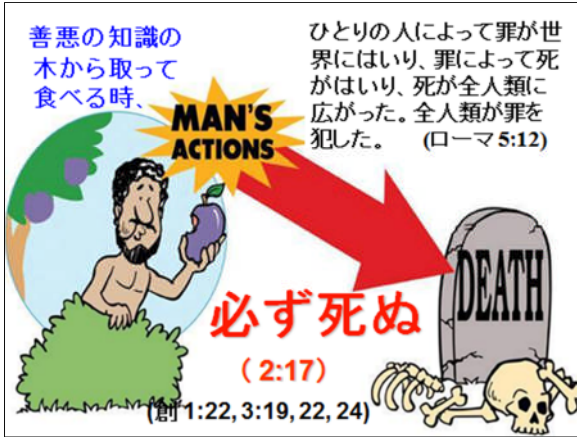
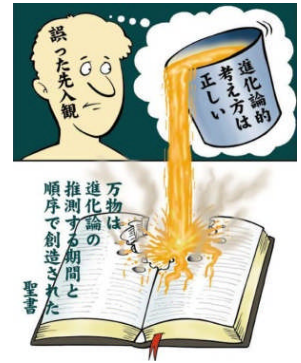
9) 贖罪のための最初の殺害(創3:21-23)

神である主は、アダムとその妻のために、皮の衣を作り、彼らに着せてくださった。
そこで神である主は、人をエデンの園から追い出されたので、人は自分がそこから取り出された土を耕すようになった(3:23)。

アダムとエバの罪を覆うための主の用意。エデンの園からの放逐

[IV] 罪：ヒューマニズム・人間中心主義の増長

10) 墮落した脳：自分を創造して下さった方に背き、NOを言う。
 与えられた賜物「自由意志・思いのまま」を制御せずに、我が儘・気儘に振る舞った結果、即刻「死」が訪れた。



* 「食べてはいけないと言われた木の実をちょっと食べただけじゃないか。ごめんなさいと言えば良いじゃないか。何で、それが厳しい罰を受けなければならないのだ！」
 そう思ったことがないだろうか？



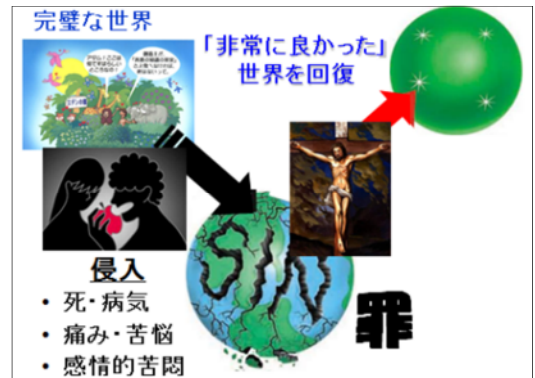
進化思想 = 弱肉強食・人間中心

* アダムの反逆の結果、この地球上に何が起こったか？地球は崩壊への道を辿り続けている
 * 死が全人類に広がり、人は罪を犯し続けている。
 * 土が呪われた。
 * 人々は、大小様々な悪の前にひれ伏していないか？
 * 進化思想、創造主に反逆する思想は、社会に様々な害毒をまき散らしている。

[V] 結語

- * 完璧な世界が創造された。
- * 主に反逆：赦されない大罪
- * その結果、死、病気、痛み、苦悩の侵入
- * 罪のない神の子イエス・キリストの十字架の死・復活・昇天により、すべての罪が拭い去られた。

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである（ヨハネ 3:16）。



推奨図書及び文献：安藤和子の著作

- * 「せかいのはじまり」絵本 福音社 安藤和子 文 / 神谷直子 絵
- * 「ダーウィン・メガネをはずしてみたら」いのちのことば社・フォレストブックス
- * 「進化か創造か」CRJ出版、オーディオCD
- * 「進化論か創造論か」ハーベストセミナーDVD、& ハーベスト・タイム Vol. 229
- * DVD 「ノアの大洪水から学ぶ ～箱船に入った動物たち、セントヘレンズ山の噴火～」
香川セミナー 講師：安藤和子、宇佐神 実 各講師2講義ずつ、計4講義
- * DVD 「人のいのちを考える：（1）人の創造、（2）脳死は人の死か」
大阪CRJセミナー 講師：谷 清志、安藤和子 2011年11月
- * DVD 「聖書の世界観・人生観の土台」創世記1章～11章 8講義 講師：宇佐神 実

- * 「安藤和子のブログ」：<http://blog.andowako.jp/> サイト：<http://andowako.jp/>
- * CRJのサイト：<http://www.sozoron.org>

- * 「神の創造は本当だ!!」、「恵みの雨」特集：2005年10月号
- * 「創造された不思議の世界—生命はどこから来たのか」「恵みの雨」連載、2006～2007
- * 「聖書と科学」<http://www.tcc-keihan.org>：進化論・創造・ノアの洪水など、科学的視点に立って易しく解き明かす。読み切り連載ショートメッセージ（朗読付き）
- * CRJの季刊誌「クリエーションリサーチ誌」—シリーズ：進化論、主の創造、生物学、
- * SDAの冊子「サイنز」 「神を発見した科学者たち」連載。
- * 「ユダヤ人科学者」、ブリッジズ・フォー・ピースの「オリーブ」7月号、& 10月号

スカイプセミナー（原則CRJ会員対象・講師：安藤）、問い合わせはCRJオフィスへ
月1回、夕方、約1.5時間、入門・初級クラスと中級・上級クラス
大阪支部勉強会、大阪みぎわチャペル 月1回、第3金曜夕方7:00～8:30
講演依頼など：ando@sozoron.org 電話：0774-64-0804 ファックス：0774-64-0805